月報しんわ

総合版

令和7年
2・3・4月号

社会福祉法人
進和学園

www.shinwa-gakuen.or.jp/

令和７年４月１日　出発人数	利用者	職員
進和万田ホーム (生活介護、短期入所)	58	31
ビーライトしんわ・しんわブライト (放課後等デイサービス)	登録者 108	12
進和やましろホーム (入所、生活介護、短期入所)	76	57
進和あさひホーム (入所、生活介護、短期入所)	59	48
はばたき進和 (入所、生活介護、短期入所)	51	38
しんわルネッサンス (就労継続支援Ａ型、就労移行支援、就労継続支援Ｂ型、就労定着支援)	119	50
サンメッセしんわ (就労継続支援Ｂ型)	52	22
しんわやえくぼ (就労継続支援Ｂ型)	15	8
しんわグループホーム (共同生活援助)	60	23
サンシティひらつか (相談支援、就業・生活支援)	登録者 1500	18
いずみ保育園	126	35
富士見保育園	114	31
しらゆり保育園	57	19
勝原学童保育会	78	11
旭学童保育会	120	14
つどいの広場どれみ (地域子育て支援)	登録者 850	6
法人本部		3
在籍者、登録者　計 3,443 名		426 名

令和７年度スタートにあたり

社会福祉法人　進和学園　理事長　出縄守英

進和学園は、地域・社会皆様に支えられ創立67年となります。「ご本人」を中心として、ご家族、ボランティア、地域社会、行政、職員、法人が七つの輪(和)になります。車にたとえるならば、ドライバーはご本人で、タイヤは６輪で支えて、ご本人の人生の道のりを走っているのです。ゴールは見えません。いろいろな景色を見て、楽しく走りたいと願います。

あたたかい春の訪れとともに、令和7年度がスタートしました。今年度も、日々の活動を大切にしながら、季節を感じる行事や楽しいレクリエーションをたくさん企画していきたいと思います。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

新しい一年が皆さまにとって穏やかで心豊かなものになりますように。

進和学園本人自治会連合会会長　出石本明美

各施設出発式

４月１日(火)、令和７年度出発式を各施設でおこないました。

新入所の方・新人職員・異動職員といった新しい仲間を迎え、みなさん元気に新年度のスタートをきることができました。

進和やましろホーム

サンメッセしんわ・やえくぼ

しんわルネッサンス

進和万田ホーム

はばたき進和

進和あさひホーム

いずみ保育園・富士見保育園・しらゆり保育園　卒園式

３月８日(土)　保育園の卒園式がおこなわれました。当日は涙と笑顔がいっぱいの中、ご両親や先生方に見守られ60名の卒園児が元気に巣立ちました。
小学生になっても頑張ってください。

いずみ保育園 29 名

富士見保育園 21 名

しらゆり保育園 10 名

ふれあいインタビュー

地域連携推進会議委員

露木 能理子（つゆき のりこ） 様

今回のふれあいインタビューは、進和あさひホームの地域連携推進会議委員である、露木能理子様です。露木様は現在、民生委員・児童委員、山下小学校の学校運営協議会委員もつとめています。また、進和学園のこと、地域とのつながり、これから挑戦したいことなど、様々なお話を伺いました。

【進和学園とのつながり】

昭和59年に進和職業センターに入職し、2年7か月みなさんと共に生活をしました。

民生委員・児童委員として昨年、進和あさひホームに見学に行った際、当時の職業センターにいた方々と久しぶりにお会いしましたが、みなさん全然変わらず、お元気でびっくりしました。

今年度は進和あさひホームの地域連携推進会議の委員として関わっていきます。みなさんのお力になれたらと思っています。

【人と本を繋ぐ活動】

民生委員・児童委員を受ける以前、大野中学校や金旭中学校、金目中学校の学校司書をしていました。一から本棚の整理をおこない、生徒たちへ本を読んでもらう機会を作りました。

まったく読書をしなかった生徒が、本にはまっていくのを見れたことが司書をしていて嬉しかったことです。

その後、上山下自治会に「あおぞら文庫」を作りました。おすすめの本を揃え、誰でも読むことができるようにしています。上山下自治会館では切り絵教室やミモザサロンなども開催しており、多くの方に利用していただいています。

人と本を繋ぐことはわたしのライフワークであると考えます。幼少期から本が好きで、大人になってからもそれは変わりません。

【これから挑戦したいこと】

現在は図書館司書のほかに読書アドバイザーという資格を持っていますが、本に関してはまだまだ勉強したいことがあります。それは、「読書バリアフリー法」です。この法律は令和元年6月に「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」として成立しました。障害の有無に関わらず、全ての人が自分に合った方法で読書をできるようにするという目的があります。具体的には、音声読み上げやテキストデータといった多様なフォーマットの提供などです。

そんなことを思っていたタイミングで進和あさひホームの地域連携推進会議委員を受けることになり、これはなにかの巡り合わせではないかと思いました。ぜひ、進和あさひホームはもちろん、進和学園の利用者ご本人、職員のみなさんと本を繋ぐことができたらと思います。

【編集委員より】

今回、露木様のお話を聞いて、第一に、本当に本がお好きなのだなあという印象を受けました。わたしも本を読むことは好きで、学生の頃に絵本について勉強をしていたこともあったため、とても興味深いお話でした。

露木様がおこなっている人と本を繋ぐ活動は、地域の方々やこどもたちにとって、とても有意義なことであり、ぜひ進和学園でもおこなってほしいと思いました。

この度は貴重なお話、ありがとうございました。

おすすめの本を紹介してくださいました！

左から、露木能理子様、
月報編集委員 木村春香
進和学園本部にて

お花見会

はばたき進和

4月3日(木) 満開の桜を見ながら、お花見弁当を食べました！

万田ホーム

4月9日(水) 園遊会をおこない、昼食はとても豪華でした！また、自治会役員選挙もおこないました。

やましろホーム

4月4日（金）中庭の桜の木の下で乾杯しました。食堂でお花見弁当を食べました。

あさひホーム

4月10日(木) お花見弁当を食べた後にカラオケ大会がありました。

節分

はばたき進和

「鬼は外、福は内」と鬼の格好をした職員に向けて豆に見立てた紙玉を投げて、健康を願って邪気払いをしました。

やましろホーム

鬼が近くに来て
びっくりしました！

行事食や鬼のコスプレをして楽しみました。

あさひホーム

段ボールで作った鬼の口をめがけて、皆さんで協力して豆に見立てたボールを投げ、楽しみました。

万田ホーム

園庭にて赤鬼、青鬼が勢いよく現れました。ご本人が豆まきをおこない、無事退治することができました。

公民館まつり開催

土屋公民館まつり

2月22日(土)、23日(日)

はばたき進和の行事や、活動の様子の展示と販売をしました。県議会議員の米村和彦様が駆けつけてくださり、賑やかな1日でした。

吉沢公民館まつり

3月1日(土)、2日(日)

進和学園の生産品を販売しました。平塚市長の落合克宏様、市議会議長の坂間正昭様、吉沢地区各自治会長が駆けつけてくださり大盛況でした。

旭南公民館まつり

3月1日(土)、2日(日)

工芸作品の展示や販売をしました。衆議院議員の河野太郎様、県議会議員の森正明様、平塚市長の落合克宏様が足を運んでくださいました。

茅ヶ崎市民生委員・児童委員来訪

3月10日(月) サンメッセしんわに茅ヶ崎市民生委員・児童委員の皆さまが来訪されました。工芸班の活動の様子や製パン工場の見学をしました。

土屋小学校交流会

～土屋小学校 vs はばたき進和 ボッチャ大会～

3月13日(木) はばたき進和で土屋小学校3年生の生徒さん達が来訪され、ボッチャで2チームに分かれて勝負しました。会場は大盛り上がりで皆さんと楽しく交流ができました！

とびっきりレインボーズが平塚市立吉沢保育園で訪問コンサート！

2月27日(木)に、とびっきりレインボーズが平塚市立吉沢保育園でコンサートをおこないました。

アットホームな雰囲気の中、アニメソングや「湘南みかんぱんロックンロール」を含めた8曲を披露しました！一緒に歌ったり、踊ったりして大盛り上がりでした。最後には園児のみなさんからマグネットの贈り物をいただきました。

ひらつな祭　３月９日(日)

被災地支援と地元の防災力強化のために　「ひら」つかで「つな」がろう！

平塚駅前の紅谷パールロード・まちかど広場周辺にて第 14 回ひらつな祭が開催されました。ひらつな祭は、東日本大震災の翌年から毎年３月に開催される防災イベントです。当日は防災食や非常時に役立つ物の販売や展示、発表などがおこなわれ、多くの来場者で賑わいました。

＜サンメッセしんわ出店＞
移動販売車でお菓子やパンの販売をおこないました。

＜とびっきりレインボーズ＞
まちかど広場ステージで「ひらつなロックンロール」を演奏し、非常用品の確認や備蓄品の準備を歌に込めて呼びかけました。

＜ちびっこ笑顔絵展＞
子どもたちが書いた「笑顔絵」を展示。いずみ保育園、富士見保育園、しらゆり保育園も出品しました。

パンのフェス2025 in 横浜赤レンガ

３月７日(金)～９日(日)

横浜赤レンガで開催されたパンのフェスに今年もサンメッセが出店しました。皆様の投票をもとに決定される『パンのフェスアワード』には、豚角煮をまるごと包み、桃の風味が香るもっちり食感の生地に、チョコで描かれた個性豊かな豚の顔が可愛く「みんな違っていい」をテーマに神奈川県の共生を表現した『トンちゃんぱん』を出品。見事アワードのブロンズ賞をいただきました！
パンのフェス 2025 in 横浜赤レンガの限定パンは、サンメッセの早川雅人さんが考案し、製パン班のご本人たちが作り上げた『福ちゃんぱん』を販売しました。全国の有名店が集まり、進和学園のパンやお菓子が多くのお客様に好評でした。

『トンちゃんぱん』

年度末親睦会

3/27 ルネッサンス

サンライフガーデンにて、おいしい食事とカラオケ大会で楽しい時間を過ごしました。

3/25 あさひホーム

１年を振り返る動画では感動し涙する方もいました。器楽による演奏やケーキを食べて、賑やかな１日でした。

3/13 やましろホーム

各班の活動報告と１年間の振り返り動画を見ました。お弁当を食べ大満足な１日でした。

3/26 万田ホーム

異動職員の挨拶の後に「贈る言葉」の大合唱がありました。お弁当を食べて１年の労をねぎらいました。

3/24 はばたき進和

１年を振り返る動画を見た後、寿司ビュッフェを開催し、「美味しかった！」と皆さんの嬉しそうな姿が見られました。

3/22 サンメッセ・やえくぼ

ハッピーラボ様の「幸せ餃子」やキッチンカーによるビュッフェを開催しました。じゃんけん大会やくじ引きで盛り上がりました。

3/16 グループホーム

グランドホテル神奈中で、異動職員の挨拶やカラオケ大会がおこなわれました。大変盛り上がった１日になりました。

緑化まつり

4 月 26 日(土)、27 日(日)、平塚市総合公園にて緑化まつりがおこなわれ、進和学園も販売に参加しました。

多くの方に各施設の自主生産品を手に取っていただくことができました。26 日には落合平塚市長にも立ち寄っていただきました。

今年もあさひホームで育てた平塚市民の花「なでしこ」の苗を、来場された方々にお配りしました！

春のイベント

やましろホーム

小田原市の曽我梅林梅まつりで梅を観ながら甘酒を飲みました。

万田ホーム

万田歌謡祭と題してカラオケで自分の十八番(おはこ)を熱唱しました。

あさひホーム

小グループ旅行で甘～いいちご狩りを楽しみました。

人間ドック

3 月 4 日(火)・5 日(水)

湘南健診センターにて、希望された方を対象に人間ドックを受診しました。初めてで緊張された方もいましたが、無事に全員受けることができました。

健康診断

各施設で後期健康診断がおこなわれました。各施設に協力いただいている先生が、一人一人体調に変化がないか丁寧に診察してくださいました。また先生から、最近は感染性胃腸炎が流行しているとのお話もありました。日頃から健康に気をつけて、これからも元気に過ごしましょう。今後も年二回の健康診断や、各種検診などをおこなっていく予定です。ご協力よろしくお願いします。

内田クリニック　内田先生の診察風景(サンメッセ・やえくぼ)

どんぐり通信

(株)トヤマ様オープンガーデン/植樹会(トヤマ平成の森)参加

3 月 29 日(土)におこなわれた(株)トヤマ様(放射光関連機器メーカー)のオープンガーデンにて、植樹会の参加と進和学園の自主生産品の販売をさせていただきました。植樹会では皆で力を合わせて 21 種類 457 本の苗木を植樹しました。昼食には特製ビーフカレーと豚汁を堪能し、ミニ・コンサートも楽しませていただきました。

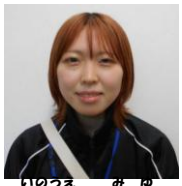
(株)トヤマ様は、神奈川県の本社・工場周囲に「トヤマ平成の森」を創出されており、「いのちの森づくり」と連携し、進和学園が育てた苗木を多数ご利用くださっています。また、育樹作業のほか清掃などの仕事も継続的にご発注いただいています。

(株)トヤマ様が地域に開かれた催事を企画・実施されていることに深く敬意を表するとともに、日頃のご支援に重ねて御礼申し上げます。

令和７年度新採用職員紹介

今年度は障がい部門８名が進和学園に仲間入りしました。

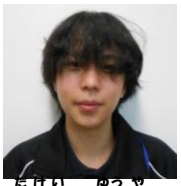
あさひホーム



福祉は未経験ですが、利用者の皆さんに寄り添って精一杯頑張りたいと思います！

井上（いのうえ）　美悠（みゆ）

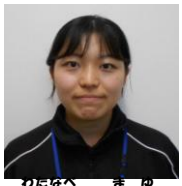
あさひホーム



利用者の皆さんと毎日笑顔で過ごしたいです！
よろしくお願いします。

武井（たけい）　雄弥（ゆうや）

あさひホーム



皆さんと楽しく、明るくなれる支援をしていけるように頑張ります。

渡邉（わたなべ）　真結（まゆ）

はばたき進和

皆さんに信用されるような支援員になれるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

大田（おおた）　さくら

はばたき進和

福祉経験は未経験でゼロからのスタートですが、利用者の皆さんと毎日楽しく過ごしたいです。よろしくお願いします。

杉田（すぎた）　琉惺（りゅうせい）

はばたき進和

皆さんが心地よく過ごせる環境をつくっていけるように頑張ります。

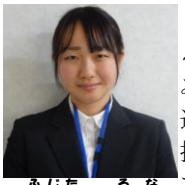
田中（たなか）　葵唯（あおい）

やましろホーム

ご本人中心を心がけて、利用者さんたちと楽しく過ごせるように励みたいと思います。

山本（やまもと）　純菜（じゅんな）

やましろホーム



自分なりにいろいろなものを吸収し、みなさんが楽しく過ごせるような支援をしていきたいです。

藤田（ふじた）　瑠那（るな）

時崎睦男さん　安らかに

写真左
100 歳の誕生日に、安倍元総理大臣から賞状と記念品が贈られました。

時崎睦男さんが令和 7 年 3 月 4 日(火)にご逝去されました。享年 104 歳でした。102 歳まではばたき進和で過ごされ、その後の 2 年間は療養型病院へ入院されていました。時崎さんは、昭和 38 年 12 月ご縁を頼りに進和学園を訪ねて来られました。43 歳の時でした。故出縄明理事長(創始者)に「私なんか生きてなくていいのですが、社会の役に立つために働きたいのです」と言われました。仕事については、昭和 39 年に明理事長が平塚市教育委員会に要望し、平塚市内の小中学校のトイレ清掃業務を委託されることになり、時崎さんは 17 年間勤められました。その後昭和 59 年に湘南平福祉の店（現ともしびショップ湘南平）に勤務し、名コンビの故川瀬良次さんと共にお店の営業販売(陶器、しいたけ等)、自動販売機の管理を担いました。暮らしについては、訪ねて来られた昭和 38 年当時、進和学園は児童施設だったため、成人の方は地域の大泉寺に間借りしての共同生活でした。昭和 41 年に成人寮（現万田ホーム）に入所。昭和 53 年に生活ホーム(現グループホーム）に入居し、湘南平には路線バスで通勤。
週末には、平塚駅前の行きつけのお店で一杯飲むのが楽しみでした。体力低下等もあり平成 3 年に進和あさひホームに入所、平成 26 年にはばたき進和に入所され、61 年間にわたり進和学園の仲間と過されました。後輩の皆さんには「けんかはダメ、仲良くしなさい」と呼びかけてくれる心の平和を求めた人でした。時崎さんは、利用者ご本人が必要とする支援と進むべき方向性を示して、進和学園を先導してくれました。時崎さん、心より感謝申し上げます。(理事長　出縄守英)